

令和2年1月30日

富山県企画調整室・建設技術企画課

「富山県国土強靱化地域計画」見直しのポイント

1 目標、推進方針等の見直し (国基本計画の見直しに準拠)

(1) 現計画策定以降の自然災害から得られた知見の反映

(主な内容)

- 国基本計画に準拠した「事前に備えるべき目標」の修正
→ 被災者等の健康・避難生活環境の確保 など (関連する推進方針は従前より現行計画に記載済)
- 国基本計画に準拠した「起きてはならない最悪の事態」の新設・組替等 (設定数33→38)
→ 暴風雪・豪雪への備え など (関連する推進方針は従前より現行計画に記載済)
- 「推進方針」における取組みの追加
→ 新幹線等基幹インフラの被害影響の最小化、文化財の耐震化・防火対策 など

(2) 国土強靱化を取り巻く社会情勢等の変化の反映

(主な内容)

- 推進方針に係る「施策分野」の追加 (設定数8→10)
→ 専門人材の育成、防災教育の充実、官民連携の推進 など

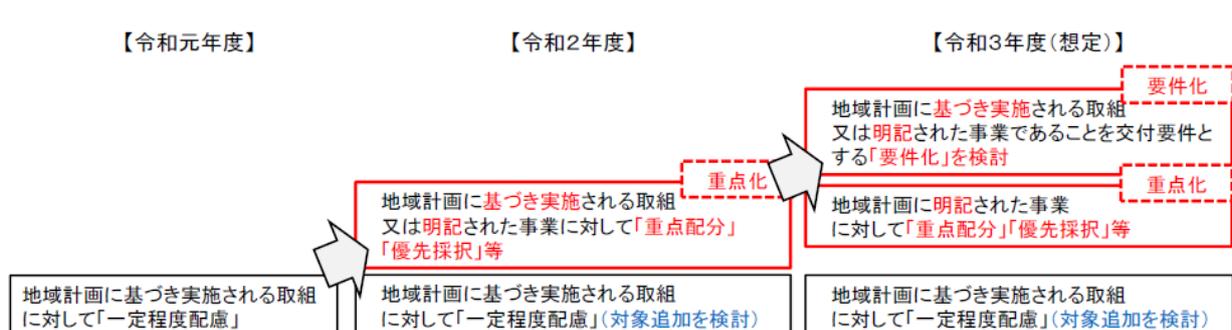
2 重要業績指標 (KPI) の見直し

- ・ 現計画において目標を達成した指標や陳腐化した指標の削除
- ・ 上記1の見直しを踏まえた指標の追加 などを検討

(参考) 今後の国土強靱化予算の「重点化」「要件化」について

- ・ 地方公共団体等が実施する国土強靱化関係の補助金・交付金事業に対する国土強靱化予算が「重点化」「要件化」(下記イメージ参照)

(参考) 国土強靱化予算の「重点化」「要件化」(イメージ)



(内閣官房国土強靱化推進室資料抜粋)